

医療法人社団 誠仁会を受診された患者さまへ

当会では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

施設名	みはま病院・みはま佐倉クリニック・みはま成田クリニック・みはま香取クリニック
研究課題名 (研究番号)	透析患者の生命予後に関する心臓足首血管指数(CAVI)の有用性の検討 (21-001)
当会の研究責任者 (所属)	白井厚治 (みはま病院)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	<p>慢性維持透析患者さんの生命予後は不良とされ、その主な原因の一つには動脈硬化進展があげられています。動脈硬化進行度を計測する指標として2005年心臓足首血管指数(CAVI)が開発されましたが、当院ではその臨床開発に携わった実績があり、その後、CAVIは心血管病の発生や生命予後と関係するとの報告がなされています。一方、透析患者さんにおけるCAVIと生命予後との関係はまだ十分に研究がなされていません。</p> <p>今回、透析患者さんの生命予後の改善に役立つ方法を見出すため、みはま成田クリニック、香取クリニックの透析患者さんで2009年CAVIを計測した方を6年間追跡調査し、生命予後との関係を明らかにする研究を行います。</p> <p>透析患者さんの生命予後と動脈弾性能CAVIが関係していることが分かれば、日常、CAVI値を下げるような生活習慣(体重管理、食事療法)、運動、禁煙習慣の推奨、また、薬物についてもCAVI改善に影響を与えるものが選択でき、動脈硬化進展予防、ひいては生命予後改善がもたらされることとなります。</p>
調査データ 該当期間	対象は、2009年1月～2009年12月までに誠仁会みはま成田クリニックと香取クリニックにおいて、透析治療を受け、CAVIを計測していた患者さん242名です。
研究の方法 (使用する試料等)	カルテ上で、2009年から6年間にわたり医療情報を閲覧し、生存者か死亡者を調べ、さらに死亡原因についても調べます。それぞれの方々の方々の2009年時のCAVI値を比較します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 043-271-2200 担当者 白井厚治 (みはま病院 研究責任者)
備考	